

No. 3041

2022-2023年度

会 長 井上 修平
幹 事 上野山栄作
R広報委員長 中村 吉伸



島 海碩 書

第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2022-2023年度クラブ方針

「行動を起こして徳を積む」



本日のプログラム

令和5年6月8日 第3042回

- ・ 会員卓話
川口 健太郎 君 (戦略計画委員会)
- ・ ソング: 「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

令和5年6月15日 第3043回

- ・ 委員会活動報告発表
- ・ ソング: 「それでこそロータリー」

前回の報告 (第3041回例会)

開催日 令和5年5月25日(木)

点 鐘 [井上会長]

PHF表彰

[児嶋ロータリー財団・米山記念奨学会委員長]



中村吉伸君に
マルチプル・ポール・ハリス
フェロー PHF3 の認証ピン
バッジが届きましたので、児嶋
R財団・米山記念奨学会委員長か
ら授与されました。

RI卒業証



木本隆昭君に
ロータリーリーダーシップ研究
会の卒業証とバッジが届きまし
たので、井上会長から授与され
ました。

ニコニコ箱の報告 [橋爪(誠)SAA]

井上君: 先週は大変ご迷惑おかけしました。川口君、いよいよですネ!
上野山(栄)君: 日曜日のヤビツ奉仕事業盛況でした。ご参加下さいました皆様ありがとうございました。本日、川口次年度会長の心意気拝聴いたします。
石垣(洋)君: 川口会長エレクト、本日よろしくお願いしま

す。
上野山(捷)君: 川口会長エレクト、本日の次期会長のための時間、よろしくお願い致します。
脇村君: 川口健太郎君、本日の卓話よろしくお願いします。
中村君: 川口会長エレクト様、いよいよですね。「次年度会長の時間」よろしくお願い致します。
宮井君: 川口健太郎エレクト「次期会長の為の時間」よろしくお願い致します。
岩本君: 川口会長エレクト、本日はご苦勞様です。
松村君: アートプロジェクト in YABITSU お疲れ様でした。今後の波及効果を期待しています。川口健太郎君、この例会は君のものです。楽しんで下さい。
中元君: 川口エレクト、次期会長のための時間よろしくお願いします。
川口君: 先日のアートプロジェクトお疲れ様でした。本日、卓話をさせていただきます。宜しくお願い致します。
木本君: 川口会長エレクト、本日の「次期会長のための時間」宜しくお願い致します。
児嶋君: 会長エレクト 川口健太郎君、卓話楽しみです。よろしくお願いします。
菅原君: 川口エレクトの所作、心得てお聞きいたします。
嶋田君: 川口健太郎様、次期会長のお話楽しみにしています。よろしくお願いします。
橋爪(誠)君: 先週はローテーションデー、アートプロジェクト in YABITSU とロータリーを堪能できました。関係者の皆様に感謝! 川口会長エレクトのエレクトの時間楽しみです。次年度もロータリーを楽しめるように、クラブ牽引よろしくお願いします。



出席報告

〔例会運営小委員会 上野山(捷)委員長〕

本日の会員数26名
 (出席規定免除会員8名)
 出席会員20名
 (出席規定免除会員7名)

会長の時間

〔井上会長〕

「職業奉仕」

先週は楽しみにしていたローテーションデーを欠席して皆さんにご迷惑をお掛けしました。また、中村先生ありがとうございました。



さてロータリー活動の一つにローテーションデーがあります。私はロータリー8年生でローテーションデーを4回経験しています。ここ最近ではコロナの為実施できずになりました。昨年はきのくに信金さんでほぼ決まっていたのにコロナで中止になったように記憶しています。今年も、本来なら1月の月間に合わせて実施する予定でしたが、急遽中止となり「今年も無理かな？」と考えていたところ、委員長初め皆さんの努力のおかげで実施できました。今まで実施し企業の代表にお話をお聞かせ頂きましたが、どの方も大変素晴らしい方々だったと記憶しています。

さて、今回の川口社長は古くからお付き合いさせていただいた方で、よく面倒を見てもらっている先輩です。この社長と話したなかで「社員の幸せだけ考えてんのかな」と発言されたのを覚えています。

会社の発展、衰退は社長の考え方ひとつであるんだな？と考えさせられました。

幹事報告

〔上野山(栄)幹事〕

1. 謹みましてご報告いたします。三洋建設さんから社葬の供花のお返しが届いております。
2. 市役所から有田クリーン作戦参加の意向伺いの文書が届きましたので、参加の旨、川口会長エレクトより返信いたしました。
3. ポリオ根絶コーディネーターより前回お伝えしたポリオプラスソサエティの申し込み期限を6月9日とする案内が届きました。再度、ご興味のある方は事務局にて資料をご確認ください。
4. 地区より
 - ・新旧クラブ職業奉仕委員長会議の案内が届く。菅原本年度委員長と橋爪次年度委員長に。
6月11日(日)13:30～15:30 シティイン和歌山
 - ・本年度の地区立法案検討会の選挙人連名でガバナー宛に出された通知書が届く
5月23日までにガバナーノミニー選出を決める地区立法案検討会を開催する様にとの内容です。
5. 社会員より正式に退会届が提出されました。
6. 例会変更は後方掲示。



委員会報告

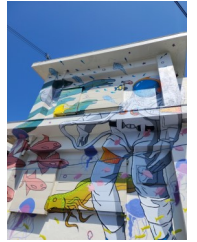
※次年度幹事〔木本君〕

本日例会終了後、第4回次年度理事役員会を開催します。

※奉仕プロジェクト委員会〔菅原委員長、上野山幹事〕

5月21日に開催致しました社会奉仕事業「アートプロジェクト in YABITSU」につきまして、上野山栄作君より詳細の報告をさせていただきます。

尚、宮井さんよりペットボトル1ケース、松村さんよりお肉1キロ、上野山栄作さんよりお肉1キロの差し入れを頂きました。ありがとうございました。



次期会長のための時間

2023-2024年度

有田ロータリークラブ クラブ運営方針



会長エレクト

川口 健太郎 君

皆さん、こんにちは。本日は次期会長の為の時間と言う事で、次年度への想いを話させていただきます。次年度RI会長は、ゴードンRマッキナリー氏であり、彼はサウス・クイーンズフェリーRC(スコットランド)所属、歯科を開業されています。会長テーマは、CREATE HOPE IN THE WORLD 世界に希望を生み出そうであります。このロゴが示すものは、7つの重点分野、平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地域経済の発展、環境の保護を指し、ポリオの根絶、DEI(多様性、公平性、包括性)でもあり、LGBTQのようにレインボーカラーとなっていると言えるでしょう。



世界に希望を生み出そう

発表された文章よりキーワードとして上げさせて頂くと「平和の推進」ロシアによるウクライナへの侵攻によりロータリーが人道支援に力を入れたことでウクライナでのロータリー会員数が増加。しかし世界では各地で紛争が続いています。マッキナリー氏は「平和とは希望が根付くための土壌です」と申しております。継続の力は、これまで取り組んできた事をより良くバージョンアップさせて行くことが組織の継続に繋がります。2021-22年度に取り上げた女兒のエンパワメントは世界で必要とされています。またポリオの根絶は、私たちの約束です。しかし各地でまたポリオの症例が報告されています。そしてコロナは人々の心にも大きな爪後を残しました。メンタルヘルスへの取組も重要であると。

2640地区のガバナーは谷宗光氏であります。彼は明朗快活でありその性格が基本方針にも滲み出ています。テーマは「思いやりあふれる！明るく！元気なロータリーへ！」であります。谷ガバナーも継続の力を上げており、それは毎年焼き直しの事業をしては今後のクラブは危ういと思われていて、地区はバックアップをするのでぜひ地域のニーズや問題点を見直し取組んで欲しいと申され、見える化にも取り組んで行きましようと言っていました。

そして、RI会長とガバナーの考えや方針を読み次年度有田ロータリークラブの方針を以下に述べさせていただきます。

「希望は私たちの原動力！」

～地域に明るい活力を広げよう！～

皆さんは昨今、希望と言う言葉を口にしたことはありませんか？私自身長らく言葉にしていないう事に気が付きました。それは2023-24年度国際ロータリー会長 ゴードンR. マッキナリー氏が発表した会長テーマ「世界に希望を生み出そう」を見た瞬間でありました。日本では1990年代後半以降の経済の低迷は、地方にとってもじわりじわりと活力が削り取られるように、その結果が現在に繋がる少子高齢化問題や社会保障問題、また長く続いたデフレ状況下では企業の体力減少にともない賃金は据え置かれて来ました。世界的に見ればコロナウイルスのパンデミックやウクライナ紛争、そして国と国の分断その様な状況を目の当たりにして来た若者が希望を抱けていたでしょうか？

私がまだ生まれる以前、今から65年前有田ロータリークラブが設立され本年65周年を迎えます。当時を想像するに戦後からの脱却と混沌とした時代でありながら未来に希望を抱き、その希望の芽が有田ロータリークラブの発足だったのではないかと思います。だからと言って過去には戻れず、その焼き直しも現在では通用しません。今やロータリークラブだけでなく他の団体でもそうですが、いかに維持するか、維持するために縮小、合併、経費削減することが課せられた取組のように見受けられますが、何か基を忘れてるように思えてなりません。今一度、私たち一人ひとりが考え行動することが求められています。

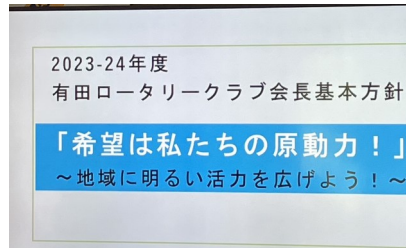
これまでを踏まえ私が今年度掲げさせていただきます方針は「希望は私たちの原動力！」～地域に明るい活力を広げよう！～であります。確かに戦後からの目覚ましい経済成長は誰もが希望を持っていた時代であり、同じくロータリークラブもそうであったと思います。発足当時の熱量はかなり高いものであったのは会員数や奉仕活動を振り返ると伺うことが出来ます。その想いを感じこれまでを維持する又は焼き直しを続けるのではなく、時代に即し新たな活動を模索し地域とともに歩む有田ロータリークラブでありたいと考えます。そのクラブに集う会員は職業、年齢、性別等多様性であり全ての会員に希望があり、希望ある会員の集まりは地域に影響力を生み出す事が出来る原動力であると捉えています。想像して見て下さい、いくつになっても希望を持ち続けている方は、カッコいいではないですか。そして、私が思う希望のイメージは暖か

い・明るい・わくわくする・行動的・影響が大きいなどほとんどがポジティブワードの塊です。これを感じる方が本年度ガバナーである谷宗光氏であります。基本方針であります「思いやりあふれる！明るく！元気なロータリーへ！」を掲げるとともに、ご本人の声は大きく明るさと朗らかさに満ち自身の方針を実践されていると感じました。またこれからのロータリークラブに対する危機感も忘れてはいません。その想いは皆さんも同じでないでしょうか。不安定な時こそ会員一人ひとりが人間性を磨き高め、高潔性のある会員が集うロータリークラブは地域社会において魅力ある組織となります。

結びに、有田ロータリークラブを65年の歳月に渡り地域社会とともに司ってこれらました先輩諸兄に敬意を表し、私たち現会員は次なる一年一年を着実に歩み、迷えば四つのテスト「真実かどうか・みんなに公平か・好意と友情を深めるか・みんなの為になるかどうか」に照らし合わせ行動し続けて参ります。私一人の力は微々たるものです皆さんと協力し力を出し合えば1+1が3にも4にもなれる可能性があります。ぜひとも皆さんのお力をお貸し頂きますようお願い申し上げます、本年度基本方針とさせていただきます。

閉会・点鐘

〔井上会長〕



「ロータリーが私たちにとって何を意味するにせよ、世界はその活動成果によってロータリーを知るのです」 (1914年)

「ポール・ハリスの名言10選」より引用